

■後援

京都府
京都市
京都商工会議所
(財) 京都産業 21
京都府中小企業団体中央会
京都市立芸術大学
京都意匠文化研究機構
京都新聞社
NHK 京都放送局
KBS 京都
エフエム京都

■協力

新風館
(株) 染織と生活社
(株) 田中直染料店

■協賛

(株) アウラ
市田 (株)
(株) エグサム
大阪ガス (株)
(有) 画箋堂
カミヨ (株)
(株) 京都銀行
京都信用金庫
京都中央信用金庫
京都百貨店協会
(株) 聖護院八ツ橋總本店
(株) 竹尾大阪支店
(株) 田中プリント
(株) 千總
朝陽堂印刷 (株)
日本写真印刷 (株)
(株) 半兵衛麩
富士ゼロックス京都 (株)
平和紙業 (株)
山内紙器 (株)
吉忠 (株)
六和証券 (株)
(株) 若林佛具製作所
(株) 祇園平八
京都精華大学
京都造形芸術大学
京都嵯峨芸術大学
大阪成蹊大学 芸術学部
七彩画房
刀剣開陽堂
(株) フクナガ
イワモトエンジニアリング (株)
高島屋スペースクリエイツ (株)
ARC FURNITURE POINT
北白川天然ラジウム温泉
(株) キヌガワ京都
(株) 教材研究所
地主神社
(株) スイッチ・ティフ
(株) ナカタニ工務店
(株) 西村工務店
日比昭彦
(株) ワイズコーポレーション



京都デザイン賞

入賞・入選作品

新しい 京都の デザイン

主催=社団法人 京都デザイン協会

社団法人京都デザイン協会は、1975年5月「21世紀の新しい波を京都から」を設立趣旨として、京都に活動基盤をおく、各ジャンルの第一線で活躍するデザイナー及びデザイン団体を結集し、デザインを通じて京都の地域産業の振興と、豊かな生活環境の形成に寄与することを目的として設立され活動を続けてまいりました。

今回の『KYOTO DESIGN AWARD 2009「京都デザイン賞」入選作品展』の展示作品は、京都の伝統と文化を守りながら、新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザイン創出を図る作品を発見、顕彰、そしてその良さを広報し、流通に載せる一助を担うことを目的として公募し、応募された作品の中から審査により厳選された作品です。

第1回目の今回、募集期間が短期であったにもかかわらず、113点の作品応募をいただきました。審査基準として「斬新な京都のイメージを創出している。」「独創性がある。」「使いやすい配慮がなされている。」「新素材、技術に挑戦している。」「環境への配慮がなされている。」を念頭に、一次審査を協会会員、二次審査を外部審査員により実施し、38点の入選作品を選出、その中から京都デザイン賞 大賞1点、京都府知事賞1点、京都市長賞2点、京都商工会議所会頭賞2点、学生賞1点を選出させていただきました。

ここにKYOTO DESIGN AWARD 2009「京都デザイン賞」入賞・入選作品を選出し展示させていただくことができましたのは、出品者をはじめ、多くの後援、協力、協賛をいただいた企業・団体・個人のみならずのご理解とご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。

私たちは「京都デザイン賞」を今後、京都発21世紀の大きな波にして日本、世界へ向けて発信していく所存ですので、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

2009年11月

社団法人京都デザイン協会
理事長 奈良 磐雄



審査員講評

杉崎 真之助 (グラフィックデザイナー)

審査会場には、提案作品と実用化された作品が一緒に並べられ、プロの作品の隣には学生の作品があります。平面から空間までの幅広い分野の中から、カテゴリーを超えて取捨選択するという方法は、応募者はもちろん審査員にとってもタフなコンテストです。しかし審査の過程で、得票と議論によって優秀な作品はしだいに立ち現れてきます。勝ち残った作品には、分野を超えた考え方の強度と時代の文脈が備わっているのです。グラフィックデザイナーの立場から印象に残ったのは、A部門・市長賞の「京の通りボン」。京都の街路をリボンで象徴し、ミニマルな表現に定着させています。包む、リボンをかける、そして解いていく行為までがしっかりとデザインされている。コミュニケーションデザインは装飾ではなく、新しい視点の発見であるということを変更して考えさせる秀作です。この作品は第3分野からの応募です。今回は第1分野グラフィック系の応募作品が多くなかったのが残念でした。こういった作品こそが、グラフィック分野にも求められているのではないのでしょうか。

大賞の「四条木製ビル」は、景観との融合、風景の中での存在感という二律背反を木のファサードで解決しています。この建築デザインは、京都で受賞することに価値があります。多様な背景を持つ応募作品が、伝統ある京都の地に集まり、独自の理念のもとで審査される。それが「京都デザイン賞」の個性だと言えるでしょう。この意義をより深め、さらに発展していくことを期待しています。

滝口 洋子 (京都市立芸術大学准教授)

京都デザインアワード2009「京都デザイン賞」は「新しい京都のデザイン」をテーマに作品を募集され、このたびその審査を行いました。

大賞をはじめ入賞作品はどれも京都という街からの新しいデザイン提案であり、独創的な視点を感じられる優秀な作品であったと思います。

ただ残念ながら第2分野ではAB部門ともに応募点数が他分野にくらべて少なく、技術的に優れた作品はみられたものの、入賞には足りませんでした。

京都において繊維産業の伝統や文化は確かなものでありその技術力、意匠力は他の追随を許すものではありません。新しい時代に向けてこれらの伝統と技術をオリジナリティある発想と提案力をもって展開した作品が次回はみられることを期待をしております。

北條 崇 (プロダクトデザイナー)

エントリー作品を見ると、最先端の電子機器から精巧な伝統工芸品まで多岐に渡り、京都の奥の深さを感じることができました。

どれもクオリティは高く、レベルの高い作品が集まっていたと感じます。その中で賞の選定は審査員皆、かなりの困難を極め、深い議論を経てようやく決定をしました。

受賞作品の特徴として、単に意匠や色柄が優れているというだけでなく、新しい生活スタイルを提案した上で、モノと使う人を含めた周囲との関係性がキチンと構築されている点が挙げられます。

デザインの考え方は、新しい社会の在り方や生活をイノベーションするすべての人に必要なスキルになってきています。

イノベーションは、何も無い所からは産まれる事はありません。文化の集積の中で、先人の知恵をさらに発展させることで産まれます。歴史のある京都にはそのようなイノベーションの土壌があり、「京都デザイン」と呼べる独自のデザインメソッドが考えられると思います。今後もこの賞を通じて、新しい京都発のモノづくりを提案して下さい。

新井 清一 (建築家・京都精華大学教授)

京都というブランドを持ち合わせる京都デザイン賞の09年審査にあたり、対象作品が平面から空間を含む建築までの広範囲にわたること、更には提案部門/作品および製品部門、学生作品などのジャンルがある故、評価は難しいと思っていました。

が、以外にも審査を行う段階ではスムーズに行う事が出来ました。

それは、審査の基準を自身の中である程度絞っていたからではないかと思えます。その基準となるキーワードは、京都、独創性、素材、環境、などです。

受賞の各作品は、これらの多くの基準と照らし合わせて実直に答え、提案しているものと思えるものでした。現物による作品、パネル展示による作品は各々の意図するデザインを我々に伝えてくれていたと思います。

島田 昭彦 (株式会社クリップ代表取締役)

知的好奇心を刺激してくれた作品が多く、脳細胞が嬉しい悲鳴あげた！ 普段私の仕事は、ヒト、モノ、コト、文化をクリップしてビジネスを生み出す仕事をしているわけだが、その源になる、創造性、サプライズ感、人を喜ばせたりワクワクさせる仕組みや、仕掛けが盛り込まれているものに高得点を付けた。とりわけ、大賞の「四条木製ビル」は、素材的に伝統とモダンを融合しながら革新的な手法で建物自体を、四条烏丸という場所において表現している点に賞賛を送りたい。サプライズという点では、『おじゃみツール』。京都の匠の技を用いた、おじゃみ座布団。さらに、山形県の天童木工にコラボレーションを仕掛け、京都座布団の造形に合わせて、座面のカーブを天童木工とともにデザインした経緯は、京都で製造業に取り組む方々への、大いなるヒントになるのではないかと思います。現在、京都市動物園の再生に自身が参画していることもあり、入選の『ANIMAL AREA』にも興味大。総じて、京都らしさを、いかに今日的に翻訳するか、これがポイントかもしれない。



大賞

四条木製ビル／第15長谷ビル

一級建築士事務所 河井事務所 河井敏明

四条木製ビル／第15長谷ビル

WOODEN OFFICE BUILDING IN KYOTO/NO.15 HASE BUILDING

河井敏明 / 一級建築士事務所河井事務所

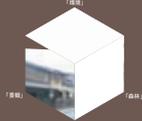
Toshiaki Kawai/Kawai-Architects

京都デザイン賞 2009

KYOTO DESIGN AWARD 2009

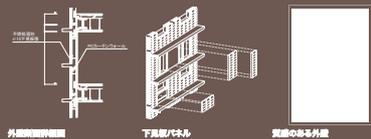
「環境」と「景観」と「森林」を3つのメインテーマとして設計されています。

外壁に木を使うことで、他の材料を使うよりも二酸化炭素の排出を減少させ、現代日本における中高層の町並みに対する新しい提案を行い、日本の森林にする健全なメンテナンスのための仕組みを提案しています。



つまり「地球の環境」と「地域の森林環境」と「景観という街の環境」の3つの次元の環境に対するデザインなのです。

外壁は無垢の杉材。木材は他の主要な建築資材のなかで、生産過程において二酸化炭素を吸収するプロセスを持つ唯一の素材なので、他の工業製品を外壁に用いた場合に比べて二酸化炭素の排出量は桁違いに少ないことになります。それどころか約11トンの二酸化炭素を固定しているのです。



そして都市部のビル外装という新しいマーケットが創出されれば現在逼迫している森林メンテナンスの原質ができます。メンテナンスを受けた健

全な森林はより多くの二酸化炭素を吸収するのです。また木を使うことは未だ答えの見えていない日本の中高層の町並み景観に対して、(付け応を付けると言った記号的なアプローチではなく)裏付けのあるフォルムと生理的に気持ちのよいインターフェイスを与えていくことになります。

木でできた中高層の街並み。世界のどこにもない、そして世界に誇れる21世紀の都市景観を造る可能性がそこにはひそんでいるのです。またビル内に吹き抜けを設けることで自然換気を促し機械空調を減らすことで、エネルギー消費も減らしています。この吹き抜けはまたビル内でも人々が出会うことで化学反応を引き起こす。そんな都市におけるインキュベーション機能を担う「立体路地」としても働きます。



実態と量感分の資料

私たちはこのビルを「人と出会い、森に想いをさせる」そんなワークスタイルを喚起する装置として創りました。環境問題にしても景観問題にしても、教条的な「教え」では人は動かないものです。私たちは「ハードウェアの変化」ではなく、人々の「ライフスタイルの変化」こそが、真に景観や環境も問題を解決に導くのだと信じています。そしてそのような変化を導くことこそが「デザイン」の役割です。

「四条木製ビル/第15長谷ビル」は歴史都市であり、そして京都議定書の街である京都から21世紀の世界へ発信するデザインなのです。

多岐の山は遠景山 シンボルタワーは付

様々な出会いを喚起する「立体路地」自然換気の「エンジン」となる吹き抜け

木を守る「多段水切り」とメンテナンスネットワークを兼ねた形

町家に向かって開かれた共用部

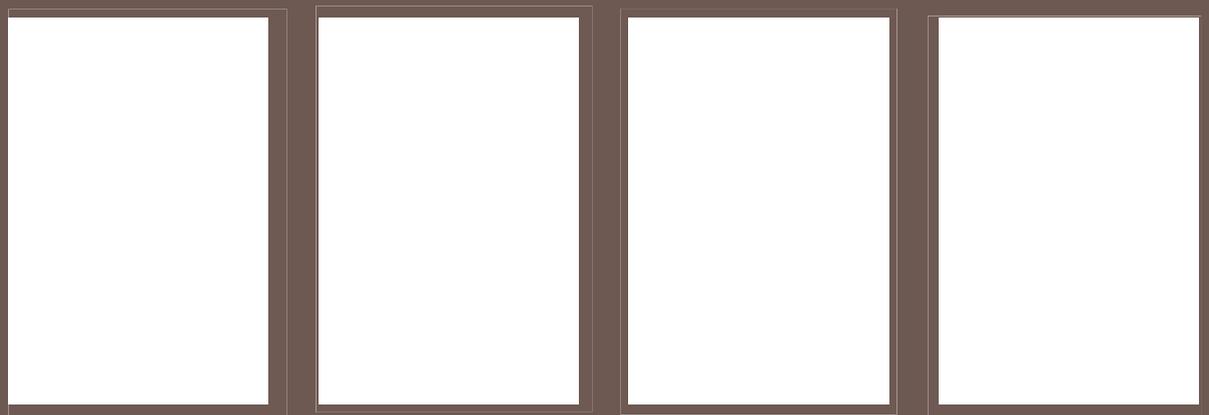
外壁の木材は近郊林産地の杉の間伐材 CO₂ 11トン相当

隣地は紙屋敷の山崎町「夢町」の町並

所在地: 京都市中京区烏丸通南面上町
 夢町688
 用途: 事務所兼物販店舗
 竣工: 2008年4月
 敷地面積: 410.15㎡
 建築面積: 352.85㎡
 延床面積: 2870.8㎡
 規模: 敷地地上9階地下1階
 設計: 一級建築士事務所河井事務所/株式会社大建設計
 施工: 株式会社鴻池組

基本階平面図 1/400
 敷地の北側は、夢町会所に面する。町会所は紙屋敷の山崎の収蔵庫でもある

西面パース
 東面立見 1/400
 北面立見 1/400
 「立体路地」のあるビル。この規模のビルには珍しい吹き抜け





A部門 京都市長賞

京の通りボン

小笠原 陽子



A部門 京都商工会議所会頭賞

京の香り箱「祇園」

松原 出



B部門 京都府知事賞

ひとたき香炉 こづつ

株式会社 松栄堂

『ひとたき香炉 こづつ』

手元の小さな空間で

良質な香りをほんの少し…

電池式香炉、誕生、いつでも、どこでも、簡単に香をくゆらせる愉しみ。
白・黒 各9,765円(税込)



B部門 京都市長賞

嶋田プレジジョン本社屋

古関建築設計事務所
古関 俊輔+高松 樹



B部門 京都商工会議所会頭賞

おじゃみツール

株式会社 高岡



学生賞

180年ぶりに復活!
粟田大燈呂(ねぶたのルーツ)

京都造形芸術大学
粟田プロジェクト



(180年ぶりに復活させたねぶたのルーツ)



A部門第1分野 入選

消し弁
佐藤 政志



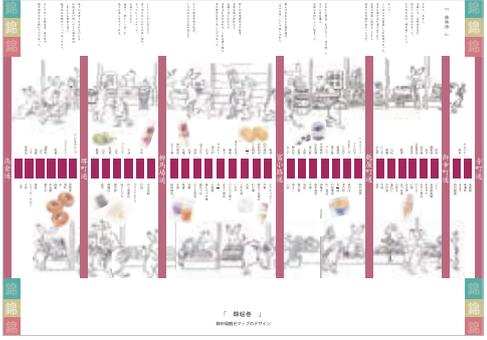
A部門第3分野 入選

テント生地の可能性
後藤 結衣



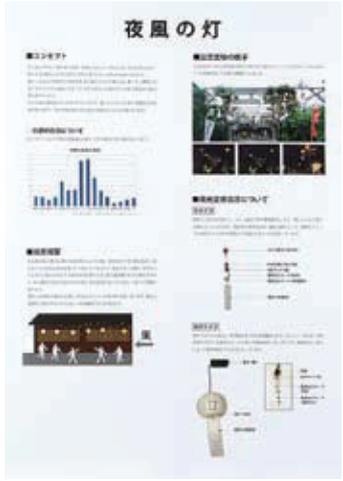
A部門第1分野 入選

綿絵巻
堀野 美雪



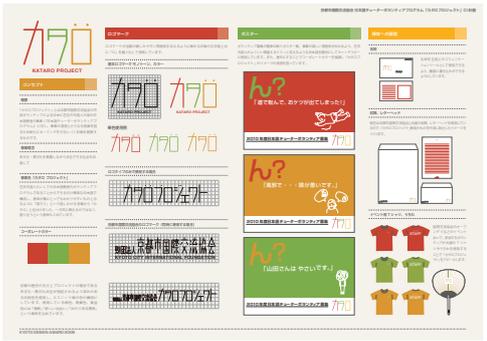
A部門第3分野 入選

夜風の灯
野田 陽



A部門第1分野 入選

カタプロプロジェクト
三輪 蘭苗



A部門第3分野 入選

ジャンプ傘
原島 友希



A部門第2分野 入選

耳庭
大向 杏



A部門第4分野 入選

ANIMAL AREA
森下 奈津子



B部門第1分野 入選

顧客コミュニケーションツール
「精密機器ペーパーラフト」

株式会社 島津製作所

精密機器ペーパーラフト
企業とお客様を楽しく結びコミュニケーションツール。大人から子供まで作って楽しめます。

コンセプト
最新の科学機器を紙で再現し、子供から大人まで楽しめるコミュニケーションツール。大人から子供まで作って楽しめます。

構成内容
最新の科学機器を紙で再現し、子供から大人まで楽しめるコミュニケーションツール。大人から子供まで作って楽しめます。

B部門第2分野 入選

しけ引きスカーフ 春江ちりめん

一柄屋 杉本 弘



B部門第2分野 入選

夢ドット

株式会社 京都四條家 奥野智弘

改良型 夢ドット 桜和着尺

ドット柄に夢を託し、伝統の経緯織で表現する
事により独特の光沢と動きが夢の様に実現

B部門第3分野 入選

三浦絞りエコバッグ

アンドウ株式会社



B部門第2分野 入選

献上雅菊

株式会社 京都四條家 奥野智弘

献上 献上雅菊

その美しく咲き誇った菊の花を献上した
お雛から夜空に広がる花火の如く織り上げました
その美観の高に生地にも特異な地組織が表れております

B部門第3分野 入選

ボタン絞りエコバッグ

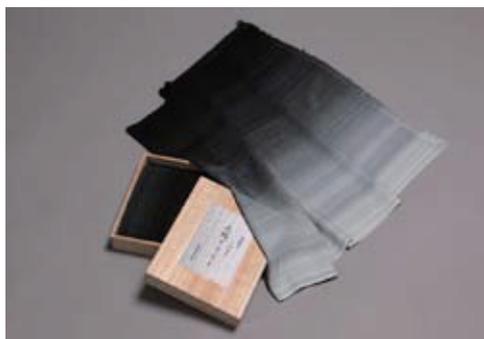
アンドウ株式会社



B部門第2分野 入選

しけ引きマフラー 丹後ちりめん

一柄屋 杉本 弘



B部門第3分野 入選

截金名刺入れ

株式会社 京都デザインハウス
大塚華仙



B部門第3分野 入選

九谷焼書道具「公崇」

本郷 公崇



B部門第4分野 入選

安田歯科医院

平岡建築デザイン
平岡 孝啓 平岡 美香



B部門第3分野 入選

木象眼小文庫

藪中木箱店(藪中 保)



B部門第4分野 入選

森と暮らす家

マニエラ建築設計事務所 大江一夫



B部門第4分野 入選

椅子茶席 京座楽

あか井漆堂



B部門第4分野 入選

京山城屋本社工場

株式会社 安井建築設計事務所



B部門第4分野 入選

斜庭の町家

究建築研究室/柳沢 究



社団法人 京都デザイン協会

〒604-8247 京都市中京区塩屋町39(三条通小川北西角)
TEL:050-3385-8008 FAX:050-3385-8009
URL:<http://www.kyoto-design.net/> E-mail:info@kyoto-design.net